

衣類のお手入れ通信

巷で話題の「ハーバード式野菜スープ」。キャベツ、タマネギ、ニンジン、カボチャをスープで食べるという免疫栄養学から生まれた健康法です。効果の秘密は野菜に含まれる「ファイトケミカル」。フタをしたお鍋で一口大の野菜をコトコト煮るだけですが、2週間続けると白血球が43%増えて免疫力がアップしたそうです。

【汗は金属を通じて衣服に害を及ぼします！】

今は一年のうちでいちばん汗をかく時季でもあるので毎日、家庭洗濯に追われて大忙しではないでしょうか？夏場の洗濯で悩まされるのは汗の除去でしょう。油断して放っておくと、襟元や脇などを中心に黄ばみが生じてくるので早めにきれいに処理したいですね。

しかし汗は、その他のさまざまな種類のシミと比べてもとても厄介なものです。実は普段、身に付けている時計や指輪、ネックレス、ブレスレットのような貴金属類にも悪影響を及ぼします。とは言っても、貴金属に直接大きなダメージを与えるわけではありません。しかし、汗によって濡れた貴金属から銅や鉄といった金属イオンが流れ出して衣服に浸透するのです。その衣服が綿、麻、テンプル、レーヨンといった植物性繊維で形成されていると、時間が経つにつれ金属イオンによってその繊維は分解されて穴あきが生じることもあります。

また、植物性繊維の穴あきの原因になるのは汗だけではなくありません。酸素系漂白剤も大きな影響を及ぼします。酸素系漂白剤は化学反応を起こしてシミを除去するもので、その化学反応を促進する役目が「触媒（しょくばい）」と言われるものです。

「触媒」は鉄や銅などの金属イオンです。このような酸素系漂白剤は、単体でもドラッグストアやホームセンターなどで市販されていますが、通常の洗剤にも配合されて多く出回っています。洗剤を選ぶときはパッケージの背の部分に表示してある説明書きをよく読んでから購入しましょう。

また、夏物のシャツやブラウスは特に植物性繊維が含まれているものが多いようです。このような服の襟元や脇の黄ばみには酸素系漂白剤を活用したいところですが、**柄の色落ち、濯ぎ不足による変色**の可能性もあります。そこで私どものような洗濯のプロに任せただければ、このような危険を回避してきれいにお手入れをさせていただきますので、ぜひご相談ください。

定休日：日曜日・祝日

営業時間：7時30分～19時

〒496-0901 愛知県愛西市佐屋町新田1-6 TEL・fax0567-26-9880 <http://105-929.com>

発行者：東郷俊博 愛知県愛西市、弥富市、蟹江町、飛島村、津島市、集配致します。